

薬学職 平成27年12月20日実施
専門考査の問題

問1 次の(1)～(5)の記述について、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(昭和35年法律第145号)の規定に照らし、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 登録販売者は、要指導医薬品を販売することができる。
- (2) 脱毛の防止、育毛又は除毛を目的として使用される物は、化粧品に該当する。
- (3) 一般用医薬品は、医薬品のうち、その効能及び効果において人体に対する作用が著しくないものであって、薬剤師その他の医薬関係者から提供された情報に基づく需要者の選択により使用されることが目的とされているもの(要指導医薬品を除く。)をいう。
- (4) 国民は、医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器及び再生医療等製品を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるよう努めなければならない。
- (5) 指定薬物は、中枢神経系の興奮若しくは抑制又は幻覚の作用を有する蓋然性が高く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがある物として、厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて指定する。

問2 次の記述は、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(昭和35年法律第145号)の一部を抜粋したものであるが、①～⑤にあてはまる語句を下記の語群a～oの中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

第2条第4項 この法律で「医療機器」とは、人若しくは動物の疾病の診断、治療若しくは(①)に使用されること、又は人若しくは動物の身体の構造若しくは機能に影響を及ぼすことが目的とされている機械器具等(再生医療等製品を除く。)であつて、政令で定めるものをいう。

第2条第5項 この法律で「(②)医療機器」とは、医療機器であつて、(③)又は機能の障害が生じた場合(適正な使用目的に従い適正に使用された場合に限る。次項及び第7項において同じ。)において人の生命及び(④)に重大な影響を与えるおそれがあることからその適切な(⑤)が必要なものとして、厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて指定するものをいう。

【語群】

- | | | | | | |
|---------|---------|-----------|-------|-------|--------|
| a. 有害事象 | b. 使用 | c. 防止 | d. 健康 | e. 一般 | f. 管理 |
| g. 回復 | h. 副作用 | i. 予防 | j. 製造 | k. 生活 | l. 不具合 |
| m. 運動機能 | n. 高度管理 | o. 特定保守管理 | | | |

問3 次の(1)～(4)の記述について、「薬剤師法」(昭和35年法律第146号)の規定に照らし、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 厚生労働大臣は、薬剤師が成年被後見人になったときは、薬剤師免許を取り消す。
- (2) 都道府県知事は、薬剤師が罰金以上の刑に処せられ、厚生労働大臣による3年以内の業務の停止処分が必要であると認める場合には、その旨を厚生労働大臣に具申しなければならない。
- (3) 薬剤師は、調剤を行ったとき、その処方せんに署名ではなく、必ず、記名押印をしなければならない。
- (4) 薬局開設者は、薬局に調剤録を備えなければならない。

問4 次の記述は、「毒物及び劇物取締法」(昭和25年法律第303号)の一部を抜粋したものであるが、①～⑤にあてはまる語句を下記の語群a～oの中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

第3条の3 興奮、(①)又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物(これらを含む。)であつて政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で(②)してはならない。

第15条の3 都道府県知事(毒物又は劇物の販売業にあつては、その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。第17条第2項及び第23条の3において同じ。)は、毒物劇物営業者又は特定毒物研究者の行なう毒物若しくは劇物又は第11条第2項に規定する政令で定める物の廃棄の方法が前条の政令で定める基準に適合せず、これを(③)しては不特定又は多数の者について(④)衛生上の危害が生ずるおそれがあると認められるときは、その者に対し、当該廃棄物の回収又は毒性の(⑤)その他(④)衛生上の危害を防止するために必要な措置を講ずべきことを命ずることができる。

【語群】

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| a. 飛散 | b. 幻覚 | c. 緩和 | d. 環境 | e. 除去 | f. 譲受 |
| g. 公衆 | h. 所持 | i. 消去 | j. 浸出 | k. 保健 | l. 鎮静 |
| m. 放置 | n. 譲渡 | o. 高揚 | | | |

問5 次の(1)～(5)の記述について、「麻薬及び向精神薬取締法」(昭和28年法律第14号)の規定に照らし、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 麻薬管理者は、免許証を亡失したときは、都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- (2) 麻薬輸入業者は、麻薬を輸入しようとするときは、そのつど厚生労働大臣の許可を受けなければならない。
- (3) 麻薬輸入業者は、麻薬を輸入する港を変更するときは、あらかじめ厚生労働大臣に届け出なければならない。
- (4) 麻薬輸入業者は、許可を受けた輸入の期間内に麻薬を輸入しなかったときは、その期間の満了後10日以内に、輸入許可証を厚生労働大臣に返納しなければならない。
- (5) 麻薬研究者は研究のためであっても、麻薬を製剤することはできない。

問6 次の(1)～(4)の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) ヘパリンナトリウムは、血栓を溶解することにより、抗凝血作用を示す。
- (2) 低分子ヘパリン製剤のダルテパリンナトリウムは、作用時間がヘパリンナトリウムと比較して長い。
- (3) フィトナジオン(ビタミン K_1)は、ワルファリンカリウムの過剰投与による出血傾向の処置に用いられる。
- (4) トラネキサム酸はプラスミンの作用を促進することにより、血液凝固作用を示す。

問7 次の(1)～(4)の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 心臓の刺激伝導系興奮は、通常、洞房結節の自発的興奮に始まる。
- (2) ジゴキシンは、 Na^+, K^+ -ATPaseを阻害し、心筋細胞内の Ca^{2+} 濃度を低下させることにより収縮力を増大させる。
- (3) リドカインは、 Na^+ チャネルを遮断し、心室性不整脈の発生を抑制する。
- (4) キニジン硫酸塩水和物は、 Na^+ チャネルを遮断し、活動電位の持続時間を短縮する。

問8 次の(1)～(4)の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) リンは、生体内に最も多く含有される無機質である。
- (2) 銅が欠乏することにより、貧血が引き起こされる。
- (3) 亜鉛が欠乏することにより、味覚障害が引き起こされる。
- (4) マグネシウムは、必須微量元素のひとつである。

問9 次の(1)～(4)の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) ダイオキシン類とは、PCDD (ポリ塩化ジベンゾ-p-ジオキシン)、PCDF (ポリ塩化ジベンゾフラン)、コプラナーPCB 及び DDT をさす。
- (2) ゴミ焼却施設では、ダイオキシン類の発生を抑制するために燃焼温度を 800℃以上に保っている。
- (3) ダイオキシン類の毒性は、最も毒性の強い 2,3,7,8-TCDD (四塩化ジベンゾ-p-ジオキシン) の量に換算して表す。
- (4) 日本では、畜産食品から最も多くダイオキシン類が摂取される。

問10 医療用麻薬の主な効能又は効果は激しい疼痛時における鎮痛、鎮静、鎮痙であり、特に、がん疼痛のある患者への疼痛緩和ケアのなかで、医療用麻薬の使用の推進がなされている。

一方、医療用麻薬は乱用されれば心身に重大な悪影響を生じるおそれがあるため、その使用や管理は法令により厳格に規定され、その取り扱いには十分な知識と注意が必要であるが、在宅(自宅)及び外来治療では、医療従事者の観察が行き届きにくい状況での服薬や薬剤管理となる。

このことを踏まえ、薬剤師が在宅及び外来治療の患者、家族や介護者にすべき医療用麻薬の服薬指導や薬剤管理、確実な服用を支援する活動として、考えられるものを述べなさい。

問11 患者本位の医薬分業の実現に向けて、かかりつけ薬剤師・薬局の今後の姿を明らかにし、現在の薬局をかかりつけ薬局に再編する道筋をまとめた「患者のための薬局ビジョン」が示された。

今後、高齢者をはじめ、生活習慣病などの慢性疾患を有する患者、妊婦や乳幼児といった、さまざまな患者像からのかかりつけのニーズに応えられるよう、かかりつけ薬剤師・薬局として備えていくべき機能について、あなたの考えを述べなさい。